



松林小だより



令和6年 3月1日 第 13号

茅ヶ崎市立松林小学校 校長 平木 恵美

今年例年よりも早く、2月中旬には松林小学校校庭の河津桜が満開となりました。気が付けばもう3月、今年度もあと残すところ1カ月となりました。朝、校門近くで見守りをしていますが、一年を通してこの時期うれしさを感じる事が多くあります。というのも、毎日通るどの児童たちの様子に成長を感じられ、一年の重みを感じるからです。「おはよう、今日もがんばろう！」などという言葉をかけながら、心の中では「大きくなったな～、一年間よく挨拶できました！」などと思いながら、見送っています。保護者の皆様も、2月に授業参観が行われた際に子どもたちの成長を感じられたのではないのでしょうか。懇談会の際に、4月からのお子様の成長ぶりを保護者の皆様と一緒に振り返り喜び合えたことは、教員たちにとってもとてもうれしいことでした。ありがとうございました。残りのあと一カ月、締めくくりはいつも「感謝」という言葉を校内に掲示しています。先生と子どもたち、友達同士、異学年の仲間…互いに感謝の言葉を伝え合いながら一年を締めくくることができたら素敵だと思っています。「終わり良ければ総て良し」といったことわざがありますが、あと一カ月、次年度への良い一歩に繋がるように今年度の締めくくりをしっかりと行っていきたいと思います。



最後になりますが、12月に行いました学校評価アンケートの結果を取りまとめました。大変遅くなりましたが、3月5日～3月19日まで松林小学校ホームページにパスワード付きで掲載いたします。パスワードにつきましては、後日メールにてお知らせいたします。

しょうりんしょうがっこう **松林小学校のステキ発見!** (このコーナーを児童の皆さんも読んでくれたらうれしいです)

あたたか ちいさ 温かな地域の中で・・・

2月17日におやじの会主催「パフェづくり」のイベントがありました。



70名ほどの子どもたちが家庭科室に集まり、楽しくパフェづくりをしました。また、翌週23日には松林学区青少年育成推進協議会主催の「こども大会」が行われました。そこには、200名ほどの子どもたちが集まり、推進協の皆さんが用意した遊びや活動の場をスタンプラリー形式で回りました。どちらも、笑顔いっぱいイベントになりました。



6年生を送る会

コロナが開けて初めて全校児童が体育館に集まり6年生を送る会を行いました！1年生は、



お世話になった6年生に感謝の気持ちを持って歌のプレゼントを送り、5、6年生は「コスモス」という曲の合唱を披露しました。1時間ではありましたが全校児童が集まり良い時間を過ごすことができました。



また、異学年と互いにかお顔を合わせ触れ合うことの大切さをあらためて感じました。

一年を振り返り、次年度につなげる時期となりました！

季節はもうすぐ立春を迎えます。その一日前、2月3日は節分です。節分の由来は、『冬から春に季節が転じる変化が大きい時期は、疫鬼が民に病や災禍をもたらすとされたため、豆まきをして疫鬼を駆逐し、吉福を内迎えようとした』のだそうです。節分に低学年などは鬼のお面をつくり「自分の心の鬼をやっつけよう」と豆まきをすることがあります。「心の鬼とはどんな鬼かな」と聞くと、「なまけちゃう鬼」「すぐにおこっちゃう鬼」…子どもなりに自分の心の鬼を見つけ退治しようとしています。その姿から子どもたちは絶えず成長していこうとしているように感じます。

さて、2月に入ると、学校では学習の終盤の単元に入り、一年間の学習や活動の成果を確かめながら、次年度に向けての準備を着々と進めていきます。学習発表会や学年活動の準備に取り組む学年が見られたり、5・6年生は引き継ぎ式や卒業式で歌う歌の練習をはじめたりして、前向きに学習や活動する姿が様々なところで見られます。活動を通して、子どもたちは少しずつ次年度を意識し始めることでしょう。そういった一連の学びの中で自分の出来栄を確認するにあたり、できていないところばかりに目を向けると不安ばかりがつのりますが、そういう不安は「鬼」を追い出すがごとく追い出し、学びの中で見つけた自分や友だちのよいところを「福」として取り入れながら、前向きな気持ちで次年度に向けての準備をしてほしいと思います。

2月に予定されている授業参観で子どもたちは成長した姿を見せてくれると思います。その姿をご覧いただいた後の懇談会は、お子さんたちの成長を語り合える場となるとよいと願っております。

しょうりんしょうがっこう **松林小学校のステキ発見!** (このコーナーを児童の皆さんも読んでくれたらうれしいです)

6年生から5年生へ バトンがわたされました!

先日、委員会の引継ぎがありました。

委員会を決めるにあたって、現在の6年生が委員会ごとにお仕事紹介の動画を作ってくれました。それを見ておおよその活動を理解したうえで決めました。できるだけ希望が通るよう、学年全体で委員会決めをしました。

引継ぎの時には、5年生は少し緊張気味に委員会活動が行われる部屋に向かっていました。



保健委員会

6年生は5年生に丁寧に仕事を教え、引継ぎをしていました。5年生は初めて行う委員会の仕事について、真剣に6年生の説明を聞いていました。



放送委員会

委員会活動は学校をよりよくするための大切な仕事です。その仕事によってみんなが笑顔ですることができます。現6年生にしっかりと教えてもらい、引き継いでいってください。



図書委員会

この一年間、学校のために活動する6年生の姿はカッコよかったです!
松林小みんなのためにがんばってくれてありがとうございました!

私は、みなさんの頑張る姿を校長室の窓越しに見てきました。皆さんのパフォーマンスがどんどん上手になり、皆さんの表情も変わってきたのに気づきました。毎回、前回よりももっと上手になろうと頑張ってきていたからだと思います。今日は、さらに昨日の自分を超えて精一杯演技・競技をしてください。また、他学年の演技・競技を見るときは、しっかりと参観・応援し、がんばりをほめたたえる盛大な拍手を送ってください。

さて、ここで皆さんにご紹介したい記録があります。その一方で、次年度に向けての不安もどこかで感じている児童もいるように感じます。これは、100周年記念誌です。（記念誌を持参）その記念誌に、今から130年近く前の運動会の記録があります。そこには、「その頃、運動会は10月21日の開校記念日に
成績家庭への知らせ
行われていました。」と書いてあります。今日は偶然にも10月21日。そう、松林小学校の開校記念日で、昔はこの日に運動会が行われていたということです。続いてどんな種類の評価の時期のお子さんの学習の状況を担任、担当教員が基準と照らしあわせ、教員お目を通して判断し評価として表しているものですか。そこで十分に伝えきれないことは所見として言葉でお伝えしり合います。お子さんの学力、人柄すべてを表すものではありません。Bやあれが残つていまして、表現のダンスが先生のオルガンの伴奏で行われていたのには分からなくなりました。毎年、素晴らしい表現の発表がある松林小学校ですが、その表現がこの頃を振り返るための大事な記録です。昔に行う目標を立て運動会がでる前産の運動会につながっていると考えると、すごいことですね。

次年度歴準備ある松林小の運動会を何年か練習皆さんの練習できてきました。一学校生活の中での一つの特徴と発表は思いきまどい良きも悪きも多くのことがリセットされるということです。仲良かったお友達と離れることもあるかもしれませんが、また新たな友だちとの出会いがあります。

保護者の皆様、ご来賓の皆様、地域の皆様本日はご参観ありがとうございます。
学校に打ち込んできた運動会練習に非常に季節を感じるこの時期に、4月には新たな出会いがあり、夏目温の活動を通り越して、子どもたちはクラスを離れ、交流を深めます。7月が近づくと今度は夏休みがあり、夏を感じながら、夏休みを経て9月からはそれぞれの活動が活発に行われるようになります。そして、10月の運動会にむけての練習の中で、子どもたちが力を合わせ、演技、競技に取り組み、遠足等で秋の深まりを感じながら冬を迎えます。そうしているとあつという間にまとめの時期となり、皆さん、いよいよ始まります！「限界突破!!~昔の自分を超えていけ~」
でも季節の移り変わりを感じる、その学校の中で生きる力の強さを時として感じながら生活できることに幸せを感じています。

2024（令和6）年が始まりました！

今年もよろしくお願いたします！

17日間の冬休みが終わり、元気な子どもたちに会えると思うとワクワクしてきます。

今年は辰（たつ）年、「昇り龍」といわれるように『あらゆる出来事を上昇させいい方向へ導いてくれる力がある』とされています。子どもたちの大きな成長が期待されることです。

その一方で、年明け早々に起きた能登半島沖地震では多くの被災された方がいらっしやり、さらには翌日には飛行機の事故があり、また、世界の中では争いによって人々の命や住むところを失われ続けていて、心痛む出来事が続けて起きています。そのような中で、日々安全に、無事平穩に過ごすことのあるありがたさを強く感じます。昨日は、元気に登校してくる子どもたちの顔を見ながらありがたい気持ちでいっぱいになりました。

さて、年明けの朝会では「みんなちがって、みんないい！互いを認め合おう。」といったお話をしました。2024（令和6）年は「互いを認め合い、感謝の気持ちを伝えあい、笑い合える」そんな松林小学校になることを目指していきたいと思います。

「一月は**い**ってしまう、二月は**に**げてしまう、三月は**さ**ってしまう」と言われることがあるように

あつという間の3か月ですが、一年間の成長が最も感じられる3か月でもあります。お子様の一年の成長を学校と保護者・地域の皆様と共有しながら次年度につなげてまいりたいと思います。

今年も、本校教育活動にご理解、ご協力よろしくお願ひいたします。

※裏面に今年度の全国学力学習状況調査の本校の状況結果報告を載せましたのでご覧ください。

しょうりんしょうがっこう
松林小学校のステキ発見! (このコーナーを児童の皆さんも読んでくれたらうれしいです)

いがくねんこうりゅう 異学年交流

右の写真は12月に6年生が3年生を招待した「クリスマスコンサート」の様子です。自分たちの練習してきた合唱や合奏を披露しました。

松林小学校では、兄弟学級を招待して、様々な交流をしています。6年生は修学旅行や鎌倉見学に行った後、5年生に向けて自分たち



の見学したことを伝えていきます。同じように5年生はキャンプについて4年生に伝え、4年生は3年生に3年生は2年生に2年生は1年生に向けて自分たちの学びを伝えていきます。こうすることで、伝える方は自分たちの学びのまとめになりますし、受け取るほうは次年度の自分の姿を描くことができ双方にとって大きな学びとなっています。学年ごとの活動のほか異学年の活動も大切にしていきたいです!

令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果について

令和5年4月18日(火)に小学校6年生を対象に全国学力・学習状況調査が実施されました。その中で、教科に関する調査と学校や家庭での過ごし方や様々な活動への意欲等を調査する「児童質問紙」による調査がおこなわれました。その結果から、本校の児童の学習や生活の状況について、次のような傾向が見られましたのでお知らせします。本調査から得られた結果は、児童の学習や生活の状況の全てを表すものではありませんが、これらの実態や傾向を踏まえ、校内授業研究等をさらに充実させ、教員の授業力向上を図るとともに、日々の教育活動に生かしてまいります。なお、6年生には、前期末に各自の結果を配付しています。

☆国語の結果より

言葉の特徴や使い方に関する事項の漢字の書き取りについては正答率が高かった一方、敬語の理解については課題が見られました。また、説明文において中心となる文を見つけ要約することは比較的よくできていましたが、インタビュー等の文章において相手の伝えたいことや自分の聞きたいことをとらえることにおいては課題が見られました。アンケートにおいては国語の勉強は大切だと思う児童は90%以上を占めています。また、80%が授業の内容はよくわかると答えています。その一方で国語が好きと感じている児童は半分にとどまっていました。

☆算数の結果より

領域として、『変化と関係』においては正答率が比較的高く、『数と計算』『図形』において苦手としているところが見られました。また、知識・技能面では習得しているものの、思考・判断・表現においてやや課題が見られました。具体的には、『加減乗除』の入った計算、『図形の性質』に関する問題に苦戦した結果が見えました。アンケートにおいては算数が好きという児童が50%を上回っており、算数は大切だと思う児童が90%近くに達していました。

☆児童質問紙の中で主なものとして次のような回答状況でした。

将来の夢を持ち、自分にはよいところがあると思う児童がどちらも90%近く、先生が良いところを認めてくれていると思っている児童は85%を超えていました。学校は楽しいと感じている児童は83%、90%以上が友達関係に満足し、90%以上がいじめは絶対にいけないことであると思っているという結果が出ていました。その一方で、困りごとや不安があるときに先生や学校にいる大人にいつでも相談できるかといった質問には、35%以上が積極的にはできないと回答していました。学習面においては、自分で計画を立てて勉強しているかについては否定的な回答が45%でした。休みの日の勉強時間を問う質問には、30分以内と回答する児童が70%近くいました。また、読書については60%以上が好きと言っていますが、80%以上は図書室や地域の図書館には自主的にいくことはないと回答していました。タブレットを活用しての学習については、90%近くが学習でよく活用していたと感じ、90%以上が学習に役立つと考えているという回答でした。「授業の中で課題解決の為に自分で考え自分から取り組んで言いましたか」という質問に肯定的な回答した児童は76%でした。

本調査結果より見えてきた成果や課題と参考に児童一人ひとりのよさを引き出せるよう教育活動を進めていきたいと思えます。今後とも本校の教育活動にご理解・ご協力をよろしくお願ひいたします。

大谷翔平選手からのグローブを紹介します！

1月5日にメジャーリーグで活躍している大谷 翔平 選手 から、グローブが届きました！箱の中には、右利き用の大小のグローブと左利き用のグローブ合わせて3つのグローブと一緒に大谷選手からのメッセージがはいつていました。 みんなで大切に活用していきたいと思えます。



学校関係者各位

貴校ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。

ロサンゼルス・エンゼルス・オブ・アナハイムのメジャーリーガー、大谷翔平です。

この手紙は、このたび私が学校に通う子供たちが野球に興味を持ってもらうために立ち上げたプログラムを紹介するためのものです。

この3つの野球グローブは学校への寄付となります。

それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。

この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします。貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

野球しようぜ。

大谷翔平

冬休みを有意義に過ごそう！



今年も残すところあと一週間余りとなりました。明日からは、楽しみにしていた冬休みとなります。冬休みは、クリスマスやお正月といった子どもたちがわくわくするイベントもありますし、大掃除をしたり、多くの人と顔を合わせる機会が多くなったりする時期でもあります。また、「1年の計は元旦にあり」といわれ、新たな年に向け目標や計画を立てる時期でもあります。冬休みは学びの場、成長の機会が多くあるように感じます。そのような時期だからでしょうか、年が変わるこの時期に子どもたちの大きな成長を感じます。冬休み明け様々な行事や活動を通してひとまわり成長した子どもたちの姿に出会うことを楽しみにしています。けが無く、健康で楽しい冬休みをお過ごしください。

保護者や地域の皆様方には、今年も大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。新たな年が皆様にとりまして、穏やかな明るい年となりますよう、心からお祈りいたします。来年もご支援のほど、よろしく願いいたします。

11月～12月 見て、聞いて、体験して・・・様々な場で子どもたちは学びました！

1年生 クリスマス会



2年生 学区巡り

高校生による
非行防止教室



3年生 どっこいファーム
の方と土づくり

4年生 音楽会出場
ベルマーレサッカー教室



5年生 キャンプ

みんなで作った
カレーはおいし
かった！



なかよし級

地域のはちみつ農家さん
からもらったはちみつ
でホットケーキ作りしました。



6年生 防災学習
クリスマスコンサート

防災学習では地域防災に
ついて学びました



こういった活動の中で、頭も体もそして心もいっぱい動かしながら子どもたちの顔は輝いていました。活動をするにあたって様々な方々にご協力もいただきました。ありがとうございました！

今年も松林小学校の周りにサンタがあらわれました!!

毎年、12月に入ると、子どもたちの登校をサンタさんが見守ってくれています。今年もサンタさんがやってきました！子どもたちは嬉しそうにあいさつをしていきます。初めてサンタさんが現れた日には、「どうしてサンタさんがいるのー？」「本物のサンタさん〜？」など、うれしそうに声をかけていました。朝から子どもたちに「笑顔」を届けてくれている見守りの皆様に感謝です！



学校では、冬休み前の最終日、子どもたちは大掃除をします。日々上手にお掃除をする子どもたちです。ご家庭の大掃除をされる際も力になるかもしれませんね。

特に年末からお正月にかけては、ご家庭で様々な計画があるかもしれませんね。ご家庭で活躍することで、子どもたちはさらに成長することと思います。

マナーデザイナーとして 著名な岩下宣子さんの『四季の暮らしの心得帖』に由来等が書かれていたのでご紹介します。大晦日の除夜の鐘の108回は、仏教思想に基づく人間の煩惱の数を表しているといわれていますが、他にも、暦にある月の数12と節気の数24、候の数72を足したものという説や「4×9（四苦）」と「8×9（八苦）」を足すと108になることから四苦八苦を取り除くという説もあり、鐘の音に人間の苦しみや煩惱を断ち切る力があると考えられていました。また、正月は、一年の大切な節目であり、新しい一年の豊作を願って準備されてきました。お正月飾りは、縁起を担ぎ29日（二重苦）と31日（一夜飾り）を避けて飾りました。初夢に縁起が良いとされる「一富士、二鷹、三茄子」は、諸説ありますが、「富士＝無事、鷹＝高い、茄子＝成す」に掛けたものといわれています。

悪い夢を見たときは、南天の木をゆすると「難が転ずる」ため、悪事が祓われるといわれていました。季節の行事や風習には、さまざまな思いがあり、日本人が培ってきた人としての「生き方」が表されていると感じます。学校も今年一年間を振り返るとともに、夢や願いを持って新年を迎えられるよう準備してまいりたいと思います。保護者の皆様・地域の皆様、

先日の掃除のときに2年生の児童が「校長先生手伝って」と校長室に呼びに来ました。何かと思っていってみると、昇降口にたくさんの砂が上がっていました。風が強く砂だらけになってしまったのでしょうか。2年生のこの手には下駄箱掃除のための小箒と塵取りだけです。自分たちではたくさん広がった砂を掃ききれないと思った子供たちは、普段掃除の時間に箒をもって歩いている私を思い出し、砂を集めてほしいと思ったのでしょうか。集めた砂は自分たちが塵取りにとって捨て昇降口をきれいにしたいと思ったのでしょうか。その子どもたちの行動力を見て、びっくり。私から掃除を手伝ってと頼むことはあってもこどもからたのまれることなんて・・・子どもたちの行動力にうれしくなりました。

年末の追い込みとばかりに様々な活動がありました

「学校へ行こう」期間、ご来校ありがとうございました!!

今年も残すところあと1か月となりました。11月は、「学校へ行こう」期間中、たくさんの保護者・地域の皆様にご来校いただきありがとうございました。授業参観、懇談会におきましてもお時間を作っていただき感謝申し上げます。子どもたちの学校での生活の様子はいかがだったでしょうか。

さて、運動会に引き続き、「学校へ行こう」も今回は保護者のみではなく、地域の方も自由に来校できる形をとらせていただきました。コロナ禍によって、子どもたちの学校での姿を保護者の皆様をはじめ地域の皆様にもご覧いただき、本校の子どもたちについて顔を合わせてお話しする機会が少なくなっていました。何かトラブルがおきたときの具体的な姿だけを共有するのではなく、一生懸命頑張っている姿を实际見ていただき、そのがんばりを言葉として教職員と保護者の皆様が共有し子どもたちに伝えていくことは非常に意味ある事であり、子どもの大きな成長につながっていきます。さらには、ご家庭でのお子様の姿を教えることで、教職員も当然お子様への理解が深まります。そして、何よりも子どもたちのありのままの姿を保護者の方と共に教職員も一緒に見つめ、一人一人の子どもの成長を考えていくことは大切なことです。子どもの良さや課題を互いに理解しあうといった連携を今後も大切にしていきたいと考えます。

また、懇談会等では、子どもが同じクラスになった保護者の方同士がつながりをつくる良い機会でもあります。今後も本校では、学校という場所を拠点に子どもを取り巻く方たち皆さまが、つながりながら子どもの良い成長につなげていくために努めて参ります。

今月は、教育相談が予定されています。10月、11月でご覧になられたお子様の学校での姿やご家庭での姿に何か気付くところがありましたら是非共有させていただき、一緒に考えさせていただく大切な機会ととらえておりますよろしくお願ひいたします。

しょうりんしょうがっこう はっけん じどう みな よ
松林小学校のステキ発見! (このコーナーを児童の皆さんも読んでくれたらうれしいです)

まな ひろ 学びが広がるとき

10月~12月は1, 2, 3年生の遠足をはじめ、教室を出た活動がいっぱいありました。

- 1年生 芋ほり、スイートポテト作り
- 2年生 芋ほり、学区探検、
- 3年生 地域の農家さんで農業体験学習、
- 4年生 「心のバリアフリー教室」で福祉について学ぶ。(9月~12月) 音楽会、ベルマーレによるサッカー教室、
- 5年生 自動車工場見学 キャンプ

3年生 農業について学ぶ



ねんせい かまくらしな い
6年生 鎌倉市内をグループで見学。推進協・自治会協力のもと防災学習。

なかよし はちみつ農家見学。

これらの活動は1日で終わるものではなく、目的を理解し準備するところから始まり、終わった後の振り返りをして終了となります。活動を楽しみながら、大いに学び、大いに成長できるといいですね。

この活動の一部は記録として職員室前に写真で掲示してあります。ぜひご覧ください。

全く同じでなくてもそれぞれの見方で伝えていくこと

学校を閉ざさざるを得ない状況にありました。それ

それは、授業参観、懇談会といった、今まで当然のように行われていた行事についても同じです。

子どもたちは日々いろいろなことを経験しながら学び、成長しています。

今年度5月より、感染防止に努めながら、また学校を開いてきております。

今年の運動会は「限界突破」みんながんばりました！

10月21日（土）秋晴れの中本校の運動会が行われました。運動会に向けて、9月中旬より約一か月、表現の練習をはじめ、一生懸命練習してきました。運動会直前の一週間になると、格段に踊りが上手になってきました。子どもたちの表情も変わり、朝の挨拶まで、いつもに増して元気な声になってきました。「運動会を頑張るぞ」という気持ちが、朝の挨拶の張りのある声にもつながっていたようにも思います。もちろん、運動会に対して不安に思う子もいたことと思いますが、その不安な気持ちともその子なりに戦っていたことと思います。そういった経験を乗り越えながら、子どもたちにはたくましく成長して欲しいと願います。さて、今年の運動会は、偶然にも本校開校記念日と重なっていました。100周年記念誌によると「大正時代には開校記念日に運動会を行っていた」という記述もあります。地域あげてのお祭りであったのではないかと想像します。今年度は、コロナ禍に入って以来、参観者の人数制限なく行われた運動会でした。久しぶりに参観された方たちにとっては運動会が以前と様変わりしていることに驚かれた方もいらっしゃるかもしれません。今、様々な教育活動が変化してきている中で今後どのような運動会にしていくかしっかりと検討していきたいと思っております。

最後になりましたが、保護者の皆様、地域の多くの皆様にご参観いただき心より感謝申し上げます。

6年生によるソーラン節 今年も松林小の伝統を引き継ぎ、素晴らしい舞を披露しました！



しょうりんしょうがっこう はっけん
松林小学校のステキ発見！（このコーナーを児童の皆さんも読んでくれたらうれしいです）

しょうりん はたけ みの あき むか
松林の畑も実りの秋を迎えました！

みのの秋、松林小学校でも育てた作物の収穫が始まりました！

しょうりんしょうがっこう こうてい みなみわ みちいっぽんはさ
松林小学校には校庭の南側、道一本挟んだところのに畑があります。その畑では、主に低学年がさつまいもを育てています。また、校舎きたがわ はたけ
北側にも畑があり、そこでもサツマイモを中心に作物を育てています。校地内に畑となる場所があることは非常にありがたいことです。昨年度は自分たちで育てた作物を学校で調理して食べたり、給食の食材として全校でいただいたりしま

した。以前はその中心が米作りにありましたが米作りが終了した今年度からそれに代わるものとしてどうしていくか模索しながら活動中です。自然豊かな松林の地で、農作物を育てたり農作物の育ちの様子を学んだりする活動はこれからも大切にしていきたい学びの一つです！



畑のサツマイモ。今年も収穫が期待できそうです！

暑い日が続いた9月でしたが、それでも朝夕の風は秋を感じるものとなってきました。9月は、前期の学びのまとめとともに、学年ごとに様々な行事や活動が行われました。熱中症に気を付けながら、運動会の練習も少しずつ進んでいます。

6年生は修学旅行に行ってきました。2日間、天気にも恵まれ、日光を満喫してきました。出発の際、辻堂駅の電光掲示板には「全力で楽しんでください、ステキな思い出ができますように」のエールの言葉が表示されました。その言葉通り、全力で楽しむ様子が様々な場所で見られました。初日は日光の大自然を触れました。中でも、中禅寺湖でフェリーに乗った時のうれしそうな顔が印象的でした。「一番の楽しみは何ですか？」と聞くと、多くの子が「宿でみんなと過ごすこと」「お土産を買うこと」などと答えていました。その言葉通り、宿でも目を輝かせながら、楽しむ子どもたちの姿が見られました。たった2日間でしたが、友達と過ごした2日間は大切な思い出の1ページになったことと思います。

他の学年も、夏休み明け様々な活動で楽しむ子どもたちの姿がありました。水遊び大会を行う学年があったり、オンラインでダンス教室に参加したり…。4年生は宮ヶ瀬ダム遠足に行ってきました。迫力ある放流を見た後は、近くの公園で思いっきり遊んできました。秋はこの後もいろいろな活動が予定されています。活動を通して心を動かし、学びを広げていってほしいと思います。



しょうりんしょうがっこう はっけん じどう みな よ
松林小学校のステキ発見! (このコーナーを児童の皆さんも読んでくれたらうれしいです)

うんどうかい む れんしゅう はじ
運動会に向けて練習が始まりました!!
10月21日(土)に行われる運動会に
む れんしゅう はじ
向けて練習が始まりました。今年の運動会ス
ローガンも決まり、「限界突破～昔の自分を
こ 超えていけ～」となりました。

さて、しょうりんしょう うんどうかい だんたいきょうぎ も
さることながら、かくがくねん はっぴょう ひょうげん
各学年の発表する「表現」
が見ごたえがあり、すばらしいものであると
かんじています。ことし かくがくねん ひょうげん きょくが
今年も各学年の表現の曲が

き 決まり、れんしゅう はじ ねんせい から
決まり、練習が始まっています。1年生から
ねんせい ねんせい
3年生まではオリジナルダンス、4年生「よさ
こいソーラン」、5年生「エイサー」6年生「
ソーラン節」を披露する予定です。どの学年も
がんば れんしゅう はげ ほんばん むか
頑張っ^て練習に励んでいます。本番を迎える
までにどの子もそれぞれの思いを持ちながら
れんしゅう おも
練習していくのではないかと^{おも}っています。
うんどうかい お しんしん せいちょう すがた
運動会を終えるころは心身ともに成長した姿
が見られるのではないかと^{たの}しみです。

令和 5年度 自ら学び 自ら考え 自ら行動す



松林小だより



令和5年 8月 31日 第 6号

茅ヶ崎市立松林小学校 校長 平木 恵美



前期後半が始まりました！ ～夏休みの学びを活かしていきましょう～

暑さの厳しい日々が続いた夏休みでしたが、充実した日々を過ごすことができたでしょうか。長かった夏休みの間、ご家庭や地域の中で子どもたちはすくすくと成長をしていたことと思います。前期後半が始まり、その成長した姿に会えると思うとわくわくします。この夏の学びがこれからの日々具体的な成果として、または学習に向かう意欲として繋がってほしいと思います。

一方、教職員につきましては、夏休み中にお休みも取りましたが、研修を受けたり、運動会種目の内容を考えたり、日々の授業内容を考えたり…9月からの学びに活かせるように準備していました。9月からも子どもたちとともに良い学びができるように努めてまいります。また、8月28日には茅ヶ崎市主催で行われたいじめ防止サミットに、運営委員の4名が参加しました。そこで学んだことについては、今後の松林小学校の児童活動に繋げていけるとよいと思っています。

夏休み明け、厳しい暑さが続くことが予想されます。熱中症等も心配されるところです。まずは健康に留意し、学校生活のリズムを取り戻していきましょう。

保護者、地域の皆様には、早速、子どもたちを安全に送り出すとともに見守りをしていただき、ありがとうございます。今後とも本校教育活動にご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

夏休み明け、お子様の様子はいかがでしょう？

夏休み明け、子どもたちは様々な感情を心に持ちながらスタートしていることと思います。そのすべてが前向きな気持ちとは言えません。宿題が終わっていない、友達と会うのが不安、学校に行くのが……。お子様の様子が普段と違うな、気になる場所が見られる…など何かご不安なことがございましたら、遠慮なく学校までご相談ください。

しょうりんしょうがっこう

はっけん

松林小学校のステキ発見！ (このコーナーは児童の皆さんも読んでくれたらうれしいです)

じどう みな よ

地域の中で夏の思い出づくり

今年度は新型コロナウイルス感染防止のため活動を休止していた行事が再開されています。夏休みの間も、地域の中で様々な行事が行われていました。松林学区青少年育成推進協議会主催のラジオ体操が夏休みの前後半の4日ずつ行われました。毎朝早起きをしてラジオ体操に参加する多くの子どもたちに会いました。また、

7月22日に松林地区おやじの会主催で行われたイベント「スプラッシュパーティー」では、夏空の下、水鉄砲で水の掛け合いを笑顔いっぱい楽しんでいました。さらに8月お盆の時期には地域の盆踊りが行われました。盆踊りをしたり、久しぶりに会った友達と楽しくおしゃべりしたり、久しぶりで会った子どもたちの姿が見られました。学校とは違った子どもたちの姿が見られました。その他にも地域の中でこの夏のすてきな思い出を作った人も多いのではないのでしょうか。





松林小だより

令和5年 7月 20日 第 5号

茅ヶ崎市立松林小学校 校長 平木 恵美



明日から夏休み、楽しく、有意義な夏休みを！

このところ連日、猛暑日が続いています。朝から暑い日もあり、「熱中症危険」の状況下で体育や休み時間の外遊びなども中止せざるをえない状況もありました。その一方で、今年から再開された水泳指導は、雨や低温で入れない日はなく、毎日子どもたちの歓声がプールから聞こえてきました。また、個人面談におきましては、暑い中、学校までいらしていただき、ありがとうございました。短い時間でしたが、学校でのお子様の様子やご家庭での様子を共有させていただいた中で、今後のお子様の成長につながっていくことを願っております。

さて、明日から夏休みです！ウキウキしている子どもたちも多いことと思います。夏休みの子どもたちの生活は地域やご家庭が中心となります。ご家庭では子どもたちの日々の生活管理に気を使ったり、お昼ご飯の心配をしたりとご心配なこともあるのではないのでしょうか。子どもたちにとって夏休みは自由な時間がたくさんあります。そのたくさんの時間をどのように過ごすか計画を立て、時には自分で工夫しながら楽しみを見つけ、充実した日々を過ごしてほしいと思います。明日から始まる夏休みの生活をよりよくするためにどうしていくか、是非ご家庭でお話ししていただき、充実した日々を過ごしていきましょう。

最後になりますが、夏休み前の学校生活を大きな事故なく終えることができました。日頃から学校教育にご理解とご協力をいただいている保護者の皆様、地域の皆様には心より感謝申し上げます。夏休み明け、一回りたくましくなった子どもたちとの出会いを楽しみにしています。

しょうりんしょうがっこう ^{はっけん}
松林小学校のステキ発見！（このコーナーは児童の皆さんも読んでくれたらうれしいです）

松林小学校や松林の地域で、夏も元気に過ごそう！



しょうりんしょうがっこう ^{だいしやう}
松林小学校には大小のプー
ルがあります。これは市内で
めずらしく、水位を変えずに
低学年の児童もプールを楽しむことができます。
今年（ことし）は天気（てんき）が良く（よ）すべての水泳（すいえい）の授業（じゆぎやう）が計画（けいかく）
通り（とお）行（な）うことができました。夏休み（なつやす）には、松林（しょうりん）
小学校（しょうがっこう）のプール開放（かいほう）日（び）もあるので（も）そういった
機会（きかい）を利用（りよう）しながら（ながら）水（みず）に親（した）しんで（し）ほしい（おも）いま

す。

また、夏休み（なつやす）の前半（ぜんはん）と後半（こうはん）のあわせて（あ）8日間（かかん）、
しょうりんしょうがっこう ^{こうてい} ^{あさ} ^じ
松林小学校（しょうりんしょうがっこう）の校庭（こうてい）で朝（あさ）7時（じ）からラジオ体操（たいそう）が
おこな（おこな）われます。地域（ちいき）の推進（すいしん）協主（きょうしゅ）権（けん）による（よ）もので、
コロナ（ころな）以前（いぜん）には毎年（まいとし）行（な）われて（な）いた活動（かつどう）
です。プール（うい）に行（い）ったり地域（ちいき）の活動（かつどう）に
参加（さんか）したり（し）ながら、暑い（あつ）夏（なつ）を元（げん）気に
乗り（の）り切（き）って（い）きましょう！



子どもたちが休みの日々を充実させるため、どこかに旅行したり、特別な活動をすることも考えられますがではありません。

夏休み明け、子どもたちの成長に目を見張ることが多々あります。ご家庭で有意義に生活できた証のようにも感じます。



また、7月2週目より個人面談が行われております。お忙しい中、ご都合をつけて学校まで足を運んでいただき、ありがとうございました。今後も、学校とご家庭で連携しながら、お子さんのよりよい成長につなげていきたいと思っております。

最後になりますが、保護者、地域の皆様には学校教育活動にご協力いただき誠にありがとうございました。また、暑い中、そして雨の降る中も、日々、子どもの安全を見守っていただいている地域の皆様、PTAの皆様ありがとうございました。心より感謝申し上げます。明日から夏休みです。健康で事故なく、有意義な夏休みをお過ごしください。夏休み明け、元気いっぱい子どもたちに会うのを楽しみにしております。

令和 5年度学校目標 自ら学び 自ら考え 自ら行動する子



松林小だより

令和5年 7月 1日 第 4号

茅ヶ崎市立松林小学校 校長 平木 恵美



「つたえよう！」

先日の土曜参観はたくさんの保護者の皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。子どもたちは頑張っている姿を見てもらおうと張り切っていたことと思います。

さて、今年度、本校では、「自分の考えや気持ちを表現する力を育成すること」を目標に授業づくりに取り組んでいます。そこで、表現することの中の「伝える」ことに注目し、6月後半から昇降口に、「つたえよう」というメッセージを張り出しました。授業の中でも、「〇〇の答えは何でしょう」という問いに答えを言うだけでなく「どうしてだろう」、「どうしたら良いのだろう」といった問いに、自分なりの考えや気持ちを整理し、伝えあう場面をつくっています。さらに、自身で感じた疑問について伝えることもあります。それは、答えを言うよりも難しいことかもしれませんが。子どもたちは自分の考えや気持ちを話すときに、課題を身近に感じ、聞いてくれる人がいる安心できる環境で心が開放されると、自分の考えや気持ちをいろいろな言葉を使って話し始めます。そんな学びの環境づくりにも日々努めています。

個々の生活状況や学びの状況については7月の個人面談で共有させていただきたいと思っております。限られた時間ではありますが、子供たちの成長につながるお話ができることを願っております。

今月の学び

水泳指導が4年ぶりに始まりました。1年生から4年生までは松林小学校のプールで泳ぐことは初めてで、5、6年生も久々の水泳学習です。プールに入る子どもたちは大はしゃぎでした。松林小学校には、市内でも珍しく、大小のプールが2つあり、学年に応じて使い分けています。久々の水泳学習、安全第一に進めていきたいと思っております。ご家庭でも水泳学習の日には念入りに健康観察をお願いします！

また、6月は4年生の環境教育のために環境美化センターの方がパッカー車に乗って来校し、ゴミの収集の方法や環境美化についてお話ししてくださいました。4年生の食い入るように話を聞く姿がとても印象的でした。さらに、3年生は、交通安全教室で、自転車の安全な乗り方を学びました。実際にお仕事をしていらっしゃる方からの学びは、より実感できる学びとなったことと思います。



しょうりんしょうがっこう はっけん じどう みな よ
松林小学校のステキ発見！（このコーナーは児童の皆さんも読んでくれたらうれしいです）

松林小学校の豊かな環境の中で

この時期、雨が降ると中庭からカエルの合唱が聞こえてきます。先日は北扉の前に雨がえるがまるで中の様子を伺っているかのようにちょこんと座っていました。職員室前の水槽にはメダカがいてたくさん子どもたちが通るたびにみていきます。校庭のキャベツが植わっているプランターには、少し前までモンシロチョウの卵が産みつけられていました。松林小学校内や周りには生き物がたくさんいます。また、

先日、校庭の花壇に、PTAのボランティアの方たちが夏に向けてお花を植えてくださいました。松林小学校の周りには自然や生き物、植物に触れながら、心豊かに育ててほしいと思っております。



「自転車が走っていい場所はどこでしょう」という質問には、頭を悩ませていました。

つたえよう

先日の土曜参観はたくさんの保護者の皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。子どもたちの頑張る姿をご覧になられたことと思います。

さて、今年度、本校では、自分の気持ちや考えを伝える力を育成することを目標に授業づくりに取り組んでいます。昇降口には6月後半より、「つたえよう」というメッセージを張り出しました。そこで、日々の授業の中で、「〇〇の答えは何でしょう」という問いに答えを言うだけではなく「なぜだろう」「どうしてだろう」、「どうしたらいいだろう」といった問いに、自分なりの考えや気持ち整理し、伝えていく場面をつくっています。それは、答えを言うよりも難しいことを伝えてくことかもしれません。子どもたちは自分の考えや気持ちを話すときに、話したくなるような課題であり、聞いてくれる人がいる安心した環境で心を開放できているといろいろな言葉で自分の考えや気持ちを話し始めます。そんな学びの環境を作ることに努めています。そのような個々の学びの状況について7月の個人面談では共有させていただきたいと思います。

先日の土曜参観はたくさんの保護者の皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。

さて、今年度、子どもたちに伝えるメッセージを昇降口に貼っています。6月後半より、「つたえよう」というメッセージを張りました。松林小の子どもたちはとても明るく素直ですが、時々自分の考えや気持ちを思うように伝えられず困っている姿を見かけます。中には、言葉にできず自分の意に反する行動に出てしまうこともあります。「どうしたの?」と聞くと何かに困っていることもあり、さらに、話す中で「その気持ちをだれかに伝えていますか?」と聞くと首を横に振ることもあります。思いを伝えることはとても大切です。すぐに解決ができなくても聞いてもらえたという安心感を得たり、だれかに話しているうちに自分の気持ちが整理できたりすることもあります。子どもたちは聞いてくれる人がいる安心した環境で心が解放されることで、自分の考えや気持ちを言葉にし始めます。学校ではそういった環境をつくることに努めています。一番安心して何でもお話しできるのはなんといってもご家庭です。今月ある個人面談では、ご家庭と学校で子どもたちの状況を共有し、連携しながらお子さんの成長につなげて参りたいと思います。

人やものとふれあい、活動を通して学んでいます！

5月の連休があけると共に、学校では様々な活動が活発に行われています。一年生を迎える会は、6年運営委員のリードのもと、今年も温かな雰囲気の中で行われました。また、読書活動（本の読み聞かせ、ブックトーク）も始まりました。さらには、サツマイモ植え、トマトや朝顔の栽培・・・等、教室以外での学びも行われています。子どもたちは、様々な場所で活動し、先生以外の人とも関わりながら様々な学びをしています。日々の生活の中で人と関わることの楽しさや温かさを感じることも多くある一方で、時には活動の仕方や関わりがうまくいかず、トラブルになることがあります。トラブルや困ることはできるだけないように、様々な配慮をしています。しかし、実際、集団生活



↑一年生を迎える会で6年生と手をつないで入場しましたでもらいました

をする中でトラブルを全くなくすことは難しいことです。さらに、トラブルから学ぶこともたくさんあります。集団生活の中でルールの大切さを学んだり、自分とは違う考え方や感じ方をする人がいることを知ることに繋がったりもします。トラブルの際、子どもがしっかりと振り返りをして次の一步を踏み出すことを信じ、指導すると共に支えていきたいと思ひます。時には、保護者の皆様と連携し、子どもの成長のためにどうしたらよいか一緒に考えさせていただくこともあります。

6月には、土曜参観もあります。子どもたちの様子をご覧いただき、今後の子どもたちのより良い成長に繋げられるよう保護者の皆様と連携させていただきたいと思ひます。

しょうりんしょうがっこう はっけん
松林小学校のステキ発見! (このコーナーは児童の皆さんも読んでくれたらうれしいで

「つながる」ことの第一歩は挨拶から! 挨拶の声で松林小学校を笑顔にしよう!

マスクも外れはじめ、互いの顔が見えるようになってきました。その中で、5月は「つながろう!」という言葉を見童の皆さんに呼びかけました。人と人がつながるときの第一歩は挨拶です。今年度の松林小学校の挨拶状況はどうかという

と…。
私は、朝、門のところで、また校舎内を歩くと
き出会った人たちに「おはよう」「こんにちは」の
声をかけています。最近、自然に挨拶を返す人が
多く、児童の皆さんからも「おはようございます!」「こんにちは!」と声をかけてくれるように
もなってきたと感じています。

先日、学校にいらしたお客様が、「子どもがよく
挨拶ができますね。門のところに立っていたら、
私たちにたくさんの子が挨拶し、中には『御用で
すか。どこにいきますか。』などと声をかけてくれ
る子もいてうれしかったです。」とお話されました。
その話を聞き、すごうれしくなりました。これ
からも朝、人とあつたとき、休み時間廊下ですれ
違ったとき、お客様と出会った
とき、様々な場面で自然に挨拶の
ことばがでてくることで、多くの
人とつながってほしいと思
います。

おはようございます!!



安全に気をつけて、元気に登校! 笑顔で挨拶!

今年度が始まって1か月が過ぎました。今年度も、たくさんの地域の方や保護者の方たちが安全に登校できるよう見守ってくださっています。朝、門のところに立っていると、元気に「おはようございます!」と地域の方に多くの子どもたちが元よく挨拶しています。挨拶がしっかりできることはとても大切なこと。感謝の気持ちを込めて挨拶の声を届けていきましょう。道の歩き方については、道路の真ん中まで広がることなく端によって歩くことや、交差点では立ち止まって安全確認すること等、学校では引き続き指導していきます。ご家庭におかれましても「安全に気をつけて!!」の声かけをよろしく願ひいたします。今年度も登下校の安全とともに挨拶にも力を入れていきたいと思ひます。

さて、子どもたちは、だいぶ新しい環境に慣れてきた頃ではないでしょうか。その一方で、疲れも出始める時期です。連休中は体も心も休ませて、連休明け元気に登校してきてください。

初めての給食はマーボ豆腐でした!!

4月21日、一年生にとっては初めての給食でした。事前にお皿を使って配膳の練習をし、本番に臨みました。一年生が初めて食べた給食はマーボ豆腐でした。「おいしいですか」と聞くと、グーと手で合図してくれました。ご飯粒がお椀に残らないようにきれいに食べようとしている姿が印象的でした。これから始まる給食、どんなメニューが出てくるか楽しみです。



しょうりんしょうがっこう **松林小学校のステキ発見!** (このコーナーは児童の皆さんも読んでくれたらうれしいです)

さっそく いがくねんこうりゅう はじ **早速、異学年交流が始まりました!**

いちねんせい にゅうがく さっそくろくねんせい にねんせい **一年生が入学してきて、早速六年生や二年生のおにいさん、おねえさんとの交流がはじまりました!**
ろくねんせい いっしょ あそ かんけい あそ ろくねんせい かんが **六年生とは、一緒に遊びながら関係づくり。遊びは六年生が考えてくれました。おにいさんおねえさんに**



ねんせい ねんせい こうりゅう **1年生と6年生の交流**

てをつないでもらい、とっでもうれしそうな一年生でした。また、お掃除も六年生が教えています。下駄箱掃除の仕方を六年生が教えている姿を見かけました。さすが最高学年、六年生はその姿に頼もしさを感じました。

にねんせい いちねんせい こうしやない あんない **二年生は、一年生に校舎内を案内しました。「ここが校長室だよ。この部屋には校長先生がいてね・・・。」といった説明が聞こえてきました。**

ほか **その他にも、いろいろな部屋を案内していました。一年前に手を引かれて**

こうない あんない **校内を案内されていた子どもたちが、一年たって一年生の手を引いて**
りっば あんない **立派に案内している姿に成長を感じました。今後も異学年交流で**
よいかかわりができてくるとよいですね。



ねんせい きゅうしよくじょう あんない **2年生が給食場を案内**

入学・進級

おめでとうございます

春の温かな日差しの中、令和5年度が始まりました。今年度は、児童数873名、30学級でスタート

します。進級する子どもたちは、新しい出会いに緊張する思いと、新しい出会いに期待する思いを抱えがらんで本日登校してきたことと思います。

また、7日の入学式には、124名の新生を迎えます。6年間かけて、大きく成長していく姿が今から楽しみです。

さて、新年度をスタートするにあたって、先生、友達、教室、…さまざまな人やものとの出会いがあります。新しい環境の中で、ワクワク・ドキドキ、緊張した気持ちをかかえる子どもたちも多く、ご家庭でもいろいろな表情を見せるのではないかと思います。そして、しばらくはそういった気持ちを持ちながら、登校するお子さんもいるかと思いますが、しかし、そのワクワク・ドキドキする気持ちは子どもたちの成長にもつながるのではないかと考えます。学校では、担任はじめ教職員一同、一日も早く安心して登校できるよう、まずは笑顔で一人ひとりを温かく迎えていきたいと思っています。ご家庭でお子さんの様子をご覧になり、「大丈夫かしら…」とご心配に思われるような点がありましたら、いつでも学校にご相談ください。一緒に考えていきたいと思っています。

今年度も、児童一人ひとりの安全が守られ、安心な気持ちで日々過ごせることを目指し、職員一同全力を尽くして参ります。今年度は、コロナ感染防止の対応方法も変わっていきます。その件につきましては、保護者の皆様に周知を図りながら進めていきます。保護者の皆様、地域の皆様と、よりよい連携を図らせていただくことを願っております。どうぞよろしくお願ひ致します。

お詫び

本校は、昨年度末に児童の成績に係る個人情報、当該学級の保護者に誤って渡ってしまうという事故を起こしてしまいました。すでに当該学級保護者の皆様にご連絡し、お詫びするとともに、教育委員会を通じて公表されており、一部の新聞等で報道されております。今後、二度とこのような事故が起きないように、教職員が一丸となり再発防止に取り組み、信頼回復に努めてまいります。本校の保護者の皆様をはじめ、日頃より本校の教育活動を支えていただいている地域の皆様等にご心配をおかけしましたこと、お詫び申し上げます。

なお、この件に関するご意見、ご質問等がある場合は、教頭までご連絡ください。

■令和5年度 学校教育目標

自ら学び、自ら考え、自ら行動する子を育てる

■こんな子どもに育てていきます

- 学習習慣・生活習慣を身に付け、主体的に行動する子
- 人とのかかわりを大切にし、思いやりをもって行動する子
- 自然環境・体験を通して感動できる感性豊かな子

詳しい内容につきましては、学校説明会等お伝えさせていただきます。

令和 5年度の松林小学校の教職員

校長：平木 恵美 教頭：小川 俊昭

| | 1組 | 2組 | 3組 | 4組 | 5組 | 級外 |
|----|-------|-------|------|-------|----|----------|
| 1年 | 若林麻梨子 | 山崎 弥生 | 内藤 亮 | 島崎 堅太 | | 苜米地総子(3) |

| | | | | | | |
|-----|---|-------|-------|-------|-------|--------------|
| 2年 | 水上 晴代 | 山上 広明 | 下田 朱莉 | 橋口 紫音 | 加藤 俊 | 岡村 治(4) |
| 3年 | 石川 早苗 | 中山 卓哉 | 伊藤 央子 | 加藤 大義 | | 沖田笑美香(5) |
| 4年 | 臼井真佐志 | 國本 真理 | 山本明日加 | 菅原 健之 | 亀田 理久 | 阪岡 晋吉(5) |
| 5年 | 八木 庸一 | 花上 愛子 | 菅野 秋洋 | 藤沼 翔 | 鈴木 英美 | 斎藤 智美(6) |
| 6年 | 松木小百合 | 陣内 康弘 | 山口 健一 | 高谷 俊介 | | 白井 誠(6) |
| 仲よし | 大橋 史紀伊() 菊池徳美() 増子 穂波 () 武藤 慧子(組) 倉林 英俊(組) | | | | | ()内は主に関わる学年 |

初任研担当:白井 誠 水上 晴代

養護教諭:内海 実沙・山本 裕子

事務主事:宮松 恵美子・花上 千弘

学校栄養職員:中村 真琴

教育施設業務員:小室 茂 ・秋津 雄二

スクールサポートスタッフ:沖田 明子

(学校業務員)米田 有紀・太野 愛

心の教育相談員:古谷 美穂

スクールカウンセラー: 服部 真由

給食調理員:常勤 :大竹恵美子・栗栖 紀・北島 あや

非常勤:坂本 好子・田嶋 歩美・西 彩子・小川 優子 佐久間 明子・谷内 清美

ふれあい補助員(学級担当):細谷 美由樹・億田 裕子・吉本 千佳子・金子 暁子・小澤 悦子

和氣 千恵

ふれあい補助員(個別支援担当):小川 竜矢

学校図書館嘱託員: 井上 佑実子

読書活動指導協力者:寺田 恵里・芦田 緑

外国語教育支援員: 前田 由美子

ALT:セシリア ホワイト

育児休暇: 山崎 あすか 小糸 彩佳

日本語指導協力者:(稲田 美晴)

教育支援コーディネーター:藤沼 翔

春は菜のみの風の寒さや〜」これは早春賦という歌の一説ですが、まさにこの歌の通り、風はまだ少し冷たいものの春はそこまで来ていると感じます。松林小校庭の河津桜も満開となりました。気が付けばもう3月、今年度もあと残すところ1カ月となりました。朝、校門に立って子どもたちとあいさつを交わす中で、最近特にこの一年の成長を感じます。大きなランドセルを背負いながらやっと学校まで登校してきた1年生が、今は足取り軽やかに登校し、友達の姿を見つけては、声をかけ合っています。6年生においては、顔つきも大人びてきていて、登校する姿にも貫禄を感じます。子どもたちの1年間の変化は本当に大きく、顔つきも1年ですごく変わってきます。ましてや、この6年間の成長は人の成長の中で最も大きな成長を感じられる時期かと思えます。その大切な時期の学びの一端を担っていると考えると身の引き締まる思いです。2月の懇談会では、4月からのお子様の成長ぶりを保護者の皆様と一緒に振り返り、喜び合えたことは教員たちにとってもとてもうれしいことでした。ありがとうございました。残りあと一カ月、「感謝」の気持ちを持って過ごしていきたいと思えます。先生と子どもたち、友達同士、異学年の仲間…互いに感謝の言葉を伝え合い一年を締めくくることができたら素敵だと思っています。

今回の学校だよりと共に学校評価アンケートの結果を配付いたします。その結果より見えた課題等、

報告をさせていただきたいと思います。保護者の皆様に評価していただいた結果を真摯に受け止め、次年度の学校経営に活かしていきたいと思います。

しょうりんしょうがっこう
松林小学校のステキ発見！

ひ つ
～引き継がれ、つながっていく～

むかしあそ
昔遊び

ちいき かた ねんせい
地域の方から2年生が
むかしあそ おし
昔遊びを教えていた
だきました。かみひこうき
紙飛行機
かみ
や紙でっぽうを広告で
お
折ったり、ぶんぶんゴ



てだま
マやおはじき・お手玉・あやとりなどを教えてもら
ったりしました。2年生の子どもたちは、真剣なま
なざしで教わり、できたもので夢中になって遊び、
たの
楽しんでいました。その姿は、もしかしたらはるか
むかし おし
昔、教えてくださっていた方たちが子ども
たの
のころ
楽しんだ姿と重なるものだったのではないでしょ
か。こうして、むかしあそ
昔遊びが今後も引き継がれていくこ
とを子ども
のころ
頃そういった遊びで楽しんでいた者
として願っています。貴重な体験をありがとうございました。

あさ
朝の挨拶運動

うんえいいいん おこな
運営委員が行うこの活動

は7月の学校だよりも
お伝えしましたが、今回
は6年生から引き継いだ5年生が中心となっ
て行っています。しっかりと引き継ぎなが
ら、しょうりんしょう
松林小が挨拶の声響く笑顔あふれる学校
になっていくことを願っています。



でまえじゆぎょう
出前授業

しょうりんちゅう
松林中の先生が6年生に向けて出前授業の
ため来校されました。これは毎年行われている
とりく
取り組みです。6年生は中学校の先生との出会い
に緊張したことと思いますが、心の準備のため
にはよい機会だったと思います。今後もこうし
たつながりを大切にしていきたいと思っています。